



留寿都村



保育所との交流（収穫作業）

「わが村は美しくー北海道」運動第11回コンクール応募団体

北海道留寿都高等学校

【留寿都村】

農業体験交流と花いっぱい運動による人材育成

【はじまりは？】

留寿都高校では、10年以上前から村唯一の高校として、観光客が多い留寿都村の景観をより良くし、地元住民、観光客に楽しんでもらいたいと考え、高校生が播種から生育管理まで携わった花を活用した村内の花壇造成活動、施設への花の配布などを続けてきました。また、地域の子供たちに、幼少期からの食農教育を通して、地域や農業の大切さを伝え、地域産業に携わる人材になってほしいと考え、保育所・小・中学校と連携した体験的学習活動を続けています。

【おもな活動】

- ・地域の保育所・小・中学校との農業体験交流
隣接する教育機関と連携し、生徒が、子どもたちに農業を教えながら、播種から収穫・試食までを行います。畑が通学路からも見えるため、育つ様子も学ぶことができます。
- ・花いっぱい運動
地域の景観美化等を目的とし、道の駅や公園、介護老人保健施設などの花壇造成を生徒全員で行っています。



小学生との交流（播種作業）



福祉施設での花壇造成

【ここが自慢】

留寿都高校は、全国唯一の「農業福祉科」の学校であり、「地域の将来を考えられる人」「人の気持ちを考えながら行動できる人」の育成をしています。

農業体験交流では、留寿都村の地域特産物であるジャガイモをはじめ、サツマイモ、エダマメ、スイートコーンなどの播種・定植から収穫までの生産活動を行っています。保育園児には植物の成長を肌で感じてもらう、小、中学生には植物の成り立ち、栽培の特性についても学んでもらえるよう取り組んでおり、高校生が、子どもたちに農業の素晴らしさや食のありがたみを伝える機会になっています。

花いっぱい運動では、生徒たちが播種から生育管理までを行い丹精込めて栽培した花を、全校生徒で村内各所に出向いて植え、地域の各施設への花の配布も行うことで、村全体の景観形成に貢献しています。

連絡先

代表者名：川嶋 修一さん／設立：1951年／会員：61名

住所：北海道虻田郡留寿都村留寿都179-1

電話番号：0136-46-3376

F A X：0136-46-3386

E-mail：miura.hajime@rusutsu.ed.jp

URL：https://rusutsu-highschool.ed.jp/